

# 資料 3

西東京市地域生活支援拠点事業様

以下のとおり日中サービス支援型グループホーム LifeDesign ほとり令和 5 年度の事業に関して報告をします。(数値は令和 6 年 3 月 31 日)

社会福祉法人 瞳月会  
LifeDesign ほとり  
管理者 前田拓郎

## 基準法令

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準」(平成 18 年 9 月 29 日厚生労働省令第 171 号)

基準省令第 213 条の 3(基本方針)

日中サービス支援型指定共同生活援助の事業は、常時の支援体制を確保することにより、利用者が地域において、家庭的な環境及び地域住民との交流の下で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行うものでなければならない。

基準省令第 213 条の 10(協議の場の設置等)

日中サービス支援型指定共同生活援助事業者は、日中サービス支援型指定共同生活援助の提供に当たっては 法第 89 条の 3 第 1 項に規定する協議会その他都道府県知事がこれに準ずるものとして特に認めるもの(以下「協議会等」という。)に対して定期的に日中サービス支援型指定共同生活援助の事業の実施状況等を報告し、協議会等による評価を受けるとともに、協議会等から必要な要望、助言等を聴く機会を設けなければならない。

## 【報告内容】

1. 事業所概要 LifeDesign ほとり

運営 社会福祉法人瞳月会 理事長 綿 祐二

事業所名 LifeDesign ほとり

代表者 理事長 綿 祐二

指定年月日 令和 3 年 5 月 1 日

事業所住所 東京都西東京市泉町 3-5-10

事業種別 ①日中サービス支援型 共同生活援助

定員:18名 現員:18名

男性:13人 女性:5人

利用者:身体障害者:4人 知的障害者:18人(重複含む)

平均年齢:約33歳

支援区別利用者数 区分4:5人 区分5:5 区分9人

医療的ケアのある方:3名

開所日数:365日

利用延べ人数:4947人

1日平均利用人数:13.6人

②短期入所:定員 2名

男性:23人 女性:9人

利用者:身体障害者:5人 知的障害者:32人(重複含む)

最高齢:50歳 最低年齢:7歳

開所日数:365日

利用延べ人数:107人

1日平均利用人数:0.3人

### 西東京市地域生活支援拠点事業

i)障害者等緊急短期入所居室確保事業

実績利用延べ人数:15人 利用延べ日数:94日

ii)体験の場の確保・場の提供

実績利用延べ人数:2人 利用延べ日数:9日

バックアップ施設: LifeDesign らふ、LifeDesign ゆにぞん

### 職員配置

管理者・サービス管理責任者:1名

世話人:8人 生活支援員:18人 看護師:1人

2. 日中を GH 内で過ごす利用者に対してどのような支援を行っているか

・利用者さんの選択により、現在は生活介護や就労継続 B 型へ通所している。

・体調が悪いときはほどりで過ごしていただいた。

・食事、排泄等、日常生活の支援と通院などの対応をしている。

・土日は自宅に帰宅が多かった。ほどりで過ごされる方は、気分転換に外に買い物等に出かけた。

### 3. 地域や家族との交流

#### 地域との交流

- ・夕食後に散歩に出かけることを試みた。

### 4. 医療機関とはどのような連携体制をとっているか。

(医療機関との連携、医師や看護師の訪問の有無、日々の健康チェック方法等)

- ・協力医療機関: 安部医院に指定させていただいている。
- ・健康管理については毎日朝夕の検温、食事量の把握、水分量の把握、排泄の管理(排便管理等)、睡眠時間の把握、薬の与薬、皮膚への軟膏処置などは日常的に行いこれらに関する情報を健康把握表にてまとめ、日常的に把握している。表はサービス提供記録と共にご家族へ1週間ごとに提出している。問題点などは都度ご家族と相談し定期通院時に家族が医師に相談しその内容をGHにフィードバックしている。
- ・検温(朝、夕)必要な方血圧、SP02測定。
- ・個人契約の巡回医(歯科)
- ・医療的ケア実施者に対しては、法人内の訪問看護ステーションから看護師が週2回の浣腸を実施した。(利用者2名)
- ・2022年3月1日に睦月会の訪問看護ステーションゆかりが事業開始した。
- ・緊急時には、管理者、睦月会の看護師が対応をした。

グループホームはこんな場所です

Life Design ひとりではひとり一人の状態像に合わせてカスタマイズされています。

- ・利用者の状態像に合わせて生活空間を造っている。  
(クッション床、上がり床)
- ・障害の重さによる障壁のない、どんな方でも入居可能なグループホームです。  
(機械浴室などを作り重度の身体障害者でも対応できる。)
- ・各ユニットで特徴の違う利用者がそれぞれに分かれて生活していただける様に配慮しています。2階車いすご利用者、3階知的障害ご利用者
- ・入居者の状態像に合わせた設備を考え、希望に応じて居室をカスタマイズしています。(壁紙、防音壁、夜間保安用、室内カメラ等)

以上